



日本共産党 松坂ひでき 県会議員

県政だより

2013年4月号 2月県議会特集 発行 松坂ひでき事務所 有田郡有田川町在876

2013年度予算を審議

維持管理・老朽化対策に十分な予算を

予算委員会で質問

2月県議会では県の新年度予算案や経済対策の補正予算案が審議されました。松坂県議は予算特別委員会で質問に立ち、道路やトンネル・橋など社会資本の維持管理や老朽化対策にしっかりと取り組むべきだと県の姿勢をただしました。

議案の採決では、松坂県議と共産党県議団は、当初予算案など10議案に反対し、49議案に賛成しました。



▲予算特別委員会で質問に立つ松坂県議 3月8日

維持管理をしてこそ「安全」

昨年の中央道笹子トンネルの崩落事故をきっかけに、建設だけでなく維持管理のあり方が注目されています。建築物はもとより、トンネルや橋、道路わ

きの法面（のりめん）、河川の堤防、水道管などの社会資本は、作っただけではなく、きちんと点検や維持管理をしてこそ「安全」が守られます。

実態・要望に応えられる予算化を

しかし、景気対策な



▲照明施設が改修され、LEDライトがつけられた国道480号の尾岩坂トンネル



▲耐震補強が予算化された湯浅町の北橋

どにより新規建設予算はついても、維持管理には県独自の財源が必要のために十分な予算がつけられていないと言えませんが、

地域の要望を県に伝えよう

計画的に手当てをする方が、結局費用の点でも安く済むと対策強化を提案しました。

県は、「社会資本の維持管理は適切に行ってきた。法面や河川堤防などで台帳、カルテなどを活用した対策をしている。道路舗装ではいつせい点検を実施し修繕計画を立てて計画的に対策を行っていく」と答えました。

松坂県議は、道路の舗装を直してほしい等の地域から出されている要望に対して、「限られた予算の範囲内ですが、順次対応してまいります」というような返事しか返ってこないとの不満の声も紹介。実態や要望に応えられる予算化を求めました。

また、トンネルや橋、道路わきの法面、河川の堤防などについても、定期的な点検などにより災害を予防することが大切。また、壊れてから直すよりも、

今回、道路等の緊急点検や修繕、通学路の安全対策がこれまで以上に予算化されています。「県道なのに放つたらかし」「危ないからちゃんとしてほしい」などの地域の要望を、ごいっしょに県に伝え、住民の安全を守るきめ細やかな対応を求めてゆきましょう。





県会議員
松坂ひできの

東奔西走!



●交通安全対策で信号機が設置されました
有田川町垣倉



●児童発達支援センター「おひさま園」竣工式へ
3月24日 有田川町奥



●鳥居城山で発掘された「モササウルス」の特展
2月8日 県立自然博物館



●岩野河バイパス開通
2月11日 有田川町岩野河



●久野原の御田舞
2月11日 有田川町久野原



●二川ダム公園のサクラ
有田川町二川

米軍オスプレイ 低空飛行訓練 はじまる



沖縄県の普天間基地に配備された米軍新型輸送機オスプレイの本土での低空飛行訓練が3月8日から強行されました。

訓練に反対だと表明するだけでなく、在日米軍と国に対して抗議するなど、県内市町村やオレンジルートに位置する他県とも連携して具体的な行動をおこすよう求めました。



▲オスプレイ問題で共産党県議団として知事に申し入れ
3月6日

オスプレイ低空飛行訓練については、日高川町や印南町の議会で反対決議が採択されています。

濱口梧陵シンポジウム



▲濱口梧陵

県は新年度予算で、和歌山の偉人を紹介する取り組みとして「濱口梧陵シンポジウム」を

秋に東京で開催し、「稲むらの火」をはじめとする濱口梧陵の功績を全国発信する計画です。

松坂県議の質問項目

◆予算特別委員会◆

- ① 米軍オスプレイ低空飛行訓練について
- ② 社会資本の維持管理・老朽化対策について

◆建設委員会◆

- ① 県道路構造令について
- ② 通学路の交通安全対策

- ③ 濱口梧陵シンポジウムについて



●シロウオまつり 3月20日
湯浅町島之内商店街



●原発ゼロアピールウォーク
3月9日 湯浅町内



●水道管が破裂。水道の老朽化対策も深刻です
2月19日 広川町昭和通



●「稲むらの火の館」の映画や展示が新しくなりました
4月16日 広川町



●農業用ハウスで実用化が始まった木質パウダーボイラーを視察
2月7日 日高川町